

生涯学習課へ



大正川の光のアート

生涯学習フェスティバル ろうそくファンタジーを開催

6千本のろうそくが織りなす光のファンタジー、揺れる炎が創り出すアートをお楽しみください。

日時 10月31日(土)午後5時～7時半

場所 大正川河川敷

内容 ▼ペットボトルアートコンクール▼星空コンサート▼お楽しみエリア(地元の人気グルメを楽しめる飲食ブースやワークショップコーナー)

※見ごろは午後6時～6時半



ろうそくファンタジー会場の様子

※ペットボトルアートは午後7時まで／星空コンサートは午後7時半まで／お楽しみエリアは午後4時～8時まで

問合せ 生涯学習課へ

10/1 からスタート

各種証明書の郵送請求で キャッシュレス決済が可能に

これまでは、住民票の写しや戸籍謄本などを郵送で請求する際、郵便局で「定額小為替」を購入して同封する必要がありました。スマホやPCからの申請でキャッシュレス決済が可能となり、より便利になりました。

使える決済方法 各種クレジットカード (VISA/Master/JCB/American Express/Diners Club)、PayPay

問合せ 各担当課へ

郵送でキャッシュレス決済可能な証明書(一例)

対象となる証明書	担当課名
住民票の写し、戸籍謄本	市民課
課税・非課税証明書、所得証明書	市民税課
固定資産評価証明書・公課証明書	固定資産税課
納税証明書	納税課
犬登録、狂犬病予防注射済票	環境政策課

夜空がキャンバスに

「万博夜空がアートになる日」 花火×音楽×ドローンの競演



万博記念公園(吹田市)で「第5回万博夜空がアートになる日2026」が開催されます。音楽とシンクロする花火、北摂文化を彩る演出にドローンアートを融合させたイベントです。

日時 11月21日(土)午後7時から※イベント会場は正午からオープン

場所 万博記念公園・東の広場

席数 最大2万7千席(全席有料/指定)

申込み 左記QRから

問合せ 万博花火プロジェクト実行委員会 ☎06(63556)0866へ

詳細は
こちら



市HP



目指せ完走

摂津ふれあいマラソン 大会出場者募集

来年2月7日(日)に、淀川河川公園鳥飼西地区で恒例の摂津ふれあいマラソン大会を開催します。

ふるってご参加ください。

費用 ▽一般・壮年 114千円 ▽高校生 11千円 ▽小・中学生、親子チャレンジラン 500円

申込み 10月16日(金)～11月23日(月・祝)・ランネットHP(上記QR)から・先着

問合せ 同マラソン大会エントリーセンター ☎079(420)6663へ

【女子】		【男子】	
種目	部門	種目	部門
2km	小学3～5年生	2km	小学3～5年生
3km	小学6年生、中学生	3km	小学6年生、中学1年生
5km	一般・高校生	5km	中学2・3年生、一般・高校生、壮年(50歳以上)
10km	一般・高校生	10km	一般・高校生、壮年(50歳以上)
【親子チャレンジラン】			
1km	未就学児～小学生と保護者(2人1組)		

セッピーも式典を祝福



新ラッピング列車 「モノぞう号」が出発

8月31日(月)、大阪モノレール万博記念公園駅で新しいラッピング列車「モノぞう号」の運行開始を記念する出発式が行われ、セッピーも参加しました。

「モノぞう号」は、駅や街で見かける人たちに明るい気持ちになってもらいたいという思いが込められて誕生した列車です。

式典では、駅長による合図とともに列車が出発。セッピーはホームからその門出を見送り、記念すべ



モノぞう号との記念撮影

関係機関の連携強化と市民の防災意識の向上

青少年運動広場で 総合防災演習を開催



防災演習に参加する関係機関(開会式)



水防工法の訓練の様子



簡易ベッドを組み立てる様子

9月13日(日)、青少年運動広場で「総合防災演習」を開催しました。当日は関係機関が連携し、消防、自衛隊によるドローンを活用した救出救助や水防工法の訓練、インフラ復旧など多岐にわたる実動訓練を行い、緊急時の手順を綿密に確認しました。

また、陸上自衛隊と摂津市女性防火クラブ連絡会による炊き出しカレーの提供をはじめ、自衛隊・警察・消防な

どの「動く車」の展示、災害救助犬とのふれあい体験、防災アニメーションなど、子どもから大人まで多くの来場者で賑わいました。災害による被害を最小限に抑え、早期復旧を図るには「自助・共助・公助」の連携が不可欠です。来場者は真剣な表情で訓練の見学や防災体験をされていました。

問合せ 防災危機管理課へ

熊本地震で職員派遣

住家被害認定調査で 熊本県八代市を支援



出発前に嶋野市長から激励を受ける職員(右)



八代市で、被災家屋の被害状況を調査

市は、熊本地震で被災した八代市へ、住家被害認定調査の支援のため、職員1人を派遣しました(期間:8月28日(金)～9月3日(水))。厳しい残暑が続く中、被災家屋の調査に当たった職員は「八代市民の不安な思いに触れ、少しでも早い被災証明書の発行につなげたい」と迅速な調査に尽力しました。

今回得た知識は、市の災害対応力の向上に活かしていきます。

問合せ 防災危機管理課へ